

DEQX セミナー用
スピーカーシステムの製作工程

■設計：クリズラボ ■製作：Woody&Allen 工房
2015年3月19日製作依頼、20日製作開始



■ 3月20日 依頼した翌日には早くも製作がスタート



■ 23日～ BOX部の組み立て



■ 24日～ 背面版の加工と組み立て



■ 早くも BOX の形が完成



■ バッフル用棧と補強材の取付



■ 補強材を取り付けた BOX 内部



■ 25日～ フロントバッフルの加工が始まる



■ バッフル用の棧とバッフル



■ バッフル取付穴の加工



■ 26日～ 加工が終わったバッフル取付穴



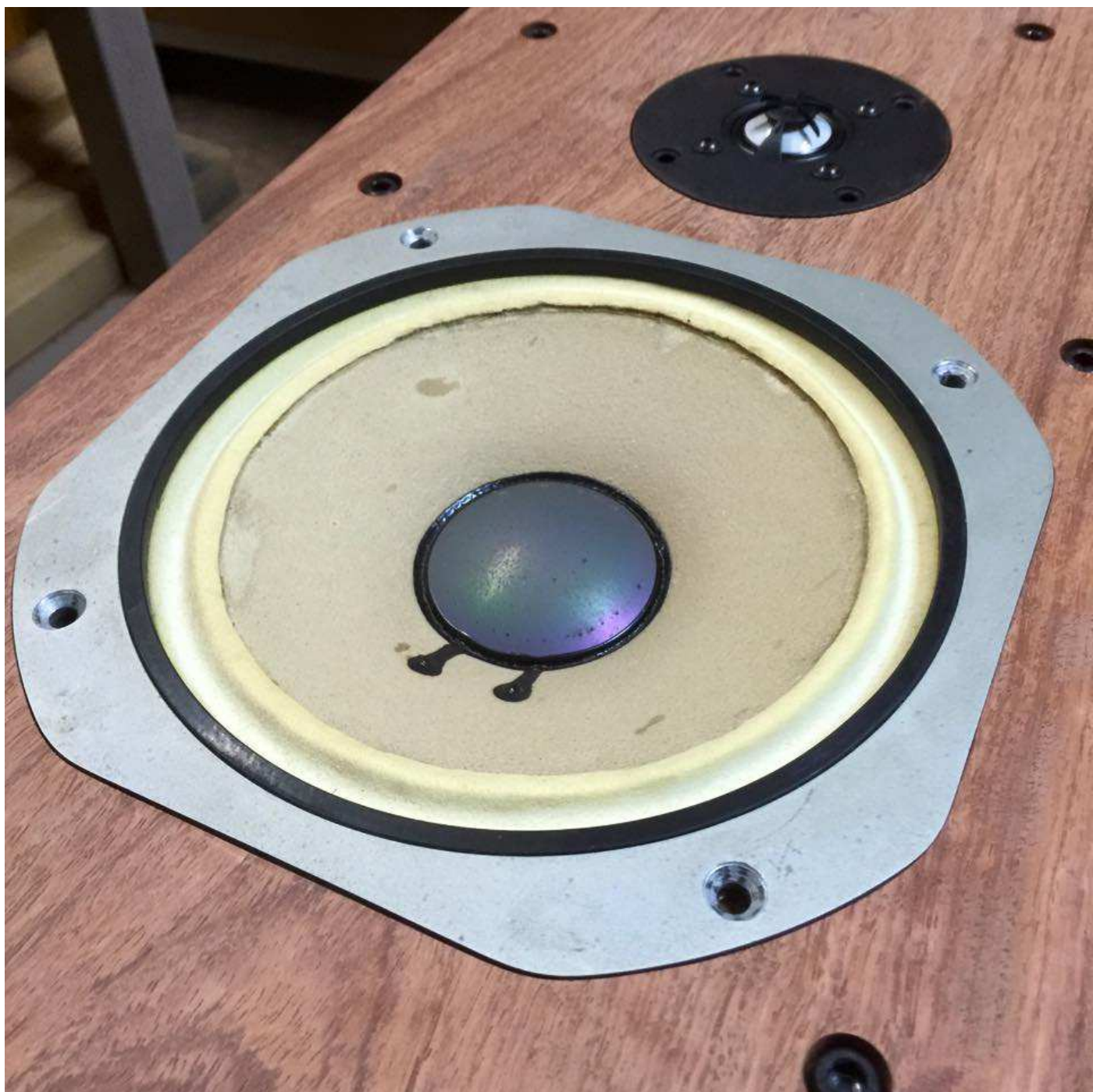
■ バッフル板取り付けの確認



■ ユニットの取付穴と、コーナーのラウンド加工



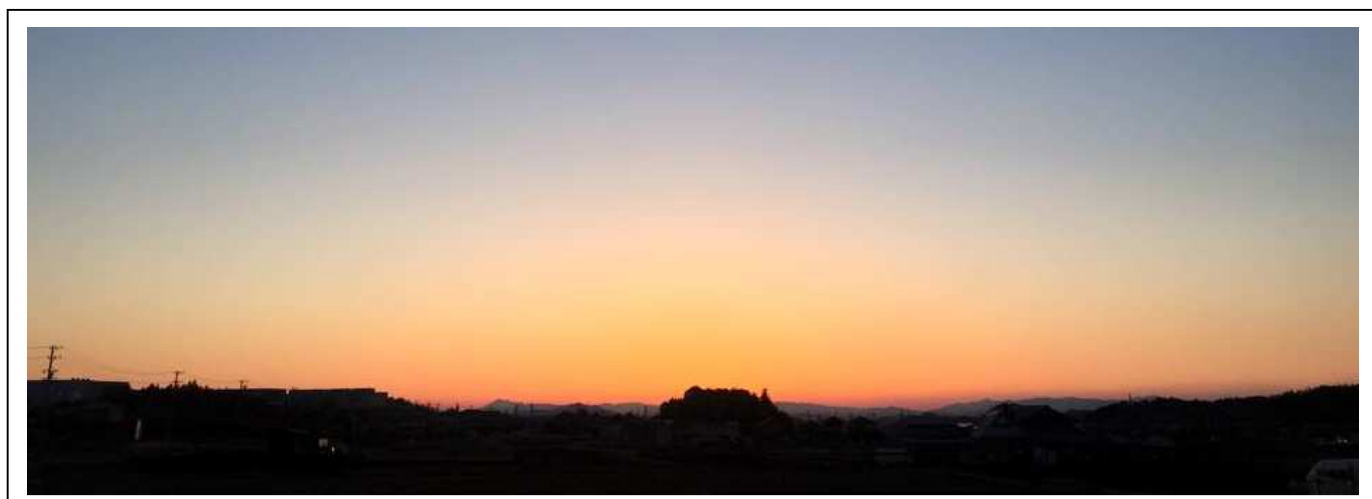
■ ユニットの取付確認

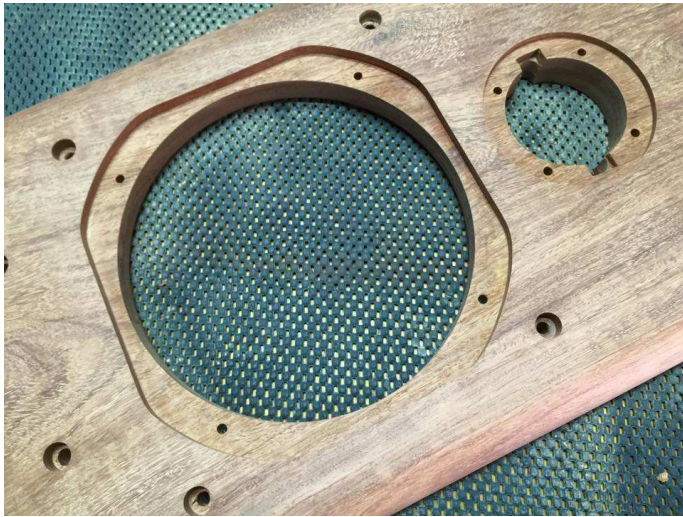


■ 加工したバッフルに仮置きしたスピーカーユニット

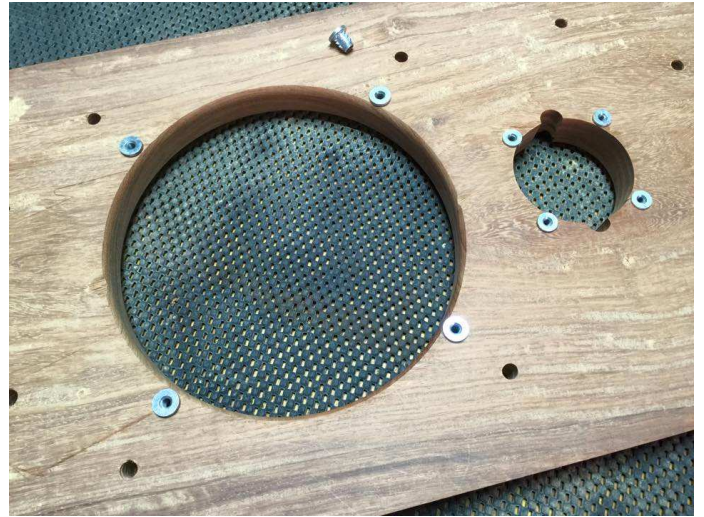
下) 20年ほど前、エッジをセーム革に取り替え YAMAHA 製フルレンジユニット JA-2071

上) ドイツ ETON 社製ツイーター 26HD1/A8 Symphony





■ 27日～ ユニット取付穴の加工



■ ユニット固定用鬼目ナットの取付



■ 塗装前の加工が完了した BOX



■ 見事な曲面に加工されたバッフル板のコーナー



■ 28日～ SP-BOX の置き台用座板の加工



■ 下地塗装 (バッフル板)



■ 下地塗装 (BOX 部)



■ 下地塗装 (BOX 部)



■ 台座の下地塗装



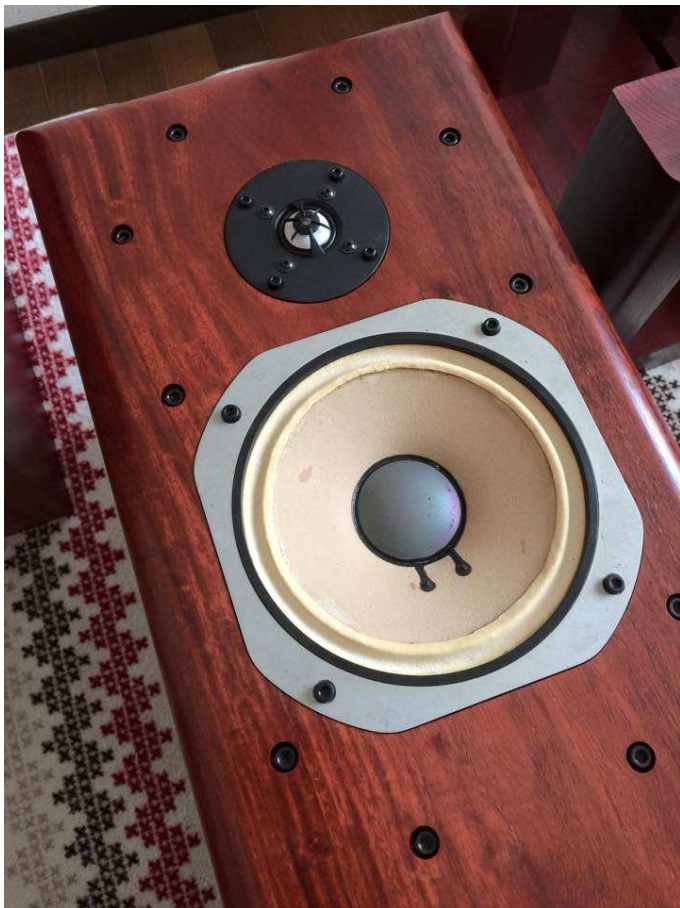
■ 岐阜県 美濃加茂市蜂屋町の桜



■ 30日～ 完成した台座



■ 完成間近のバッフル板



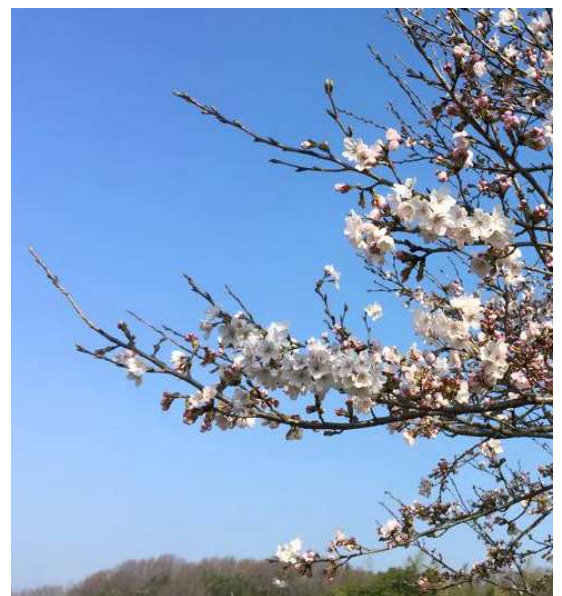
■ ユニットが取り付けられてついに完成



■ 30 mm厚のカリン単板による見事なラウンドフォルム



■ 35年の時を経て蘇るYAMAHAのユニットが喜んでいます。



■ そして、桜も咲きました。



■ 夢のようなスピードで完成したスピーカーシステムの勇姿に感動！

Woody&Allen 工房さんの力作が
4月25日の DEQX セミナーで実際にお聴き頂けます。